



Press release

2025 年 10 月 1 日

札幌市が構想する新 MICE 施設の中心地に アクサ生命が手掛ける「ライラックススクエア」が 10 月 1 日オープン オープニングセレモニーを開催し、アクサ生命札幌本社も同日移転

アクサ生命保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：安淵 聖司）は、2025 年 10 月 1 日に複合施設「ライラックススクエア」をグランドオープンしたことを発表しました。これに合わせて、アクサ生命の札幌本社がライラックススクエアに移転し、営業を開始しました。また、同日には札幌初進出となる「インターコンチネンタル札幌」も開業しました。

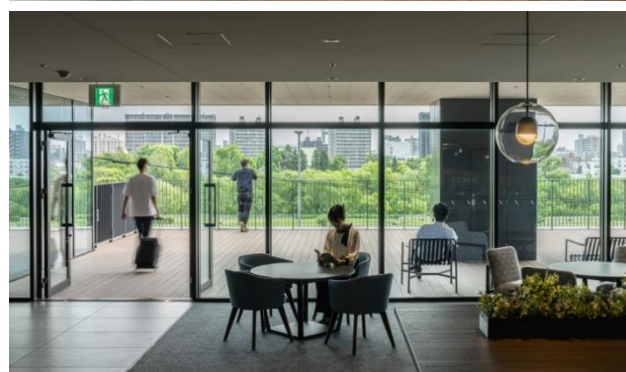
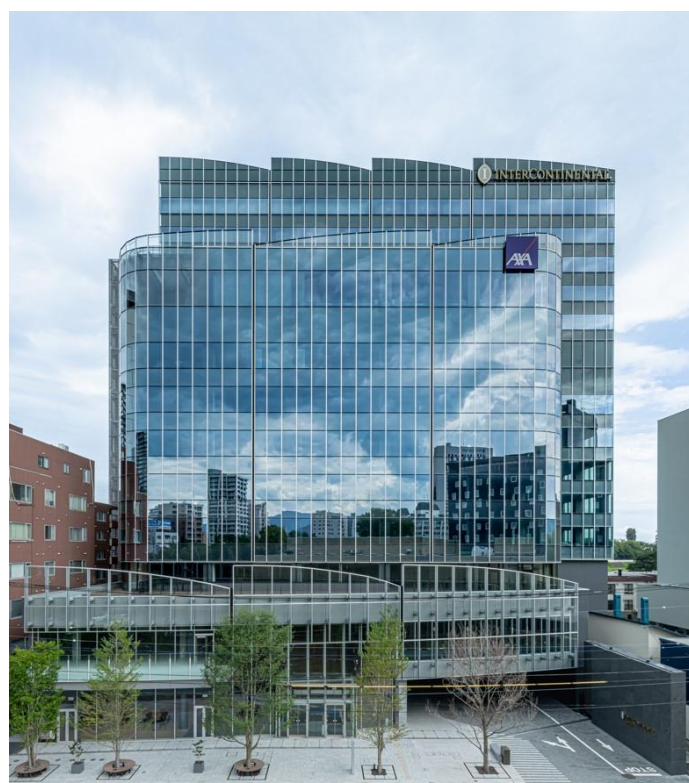
グランドオープン当日にはオープニングセレモニーを開催し、アクサ生命保険株式会社 代表取締役社長 兼 CEO の安淵 聖司をはじめ、IHG ホテルズ&リゾーツ 日本&マイクロネシア マネージングディレクター 兼 IHG・ANA・ホテルズグループジャパン合同会社 CEO のアビジェイ・サンディリア氏、札幌市長の秋元 克広氏、北海道商工会議所連合会 会頭の岩田 圭剛氏が登壇し、それぞれの立場から本施設の意義と今後の期待を語りました。



ライラックススクエア オープニングセレモニー

（左からインターコンチネンタル札幌 ポートフォリオ総支配人 ベンジャミン・ライトゲップ氏、札幌市長 秋元 克広氏、
アクサ生命保険株式会社 代表取締役社長兼 CEO 安淵 聖司、
IHG ホテルズ&リゾーツ 日本&マイクロネシア マネージングディレクター 兼 IHG・ANA・ホテルズグループジャパン合同会社 CEO
アビジェイ・サンディリア氏、北海道商工会議所連合会 会頭 岩田 圭剛氏、
アクサ生命保険株式会社 代表取締役 副社長 クリストフ・アヴネル）

アクサ生命が手掛けるライラックススクエアは、地上 14 階建てのオフィス・ホテル・商業複合ビルで、環境・防災・にぎわいを融合した地域の新たな拠点となることを目指します。このプロジェクトは、アクサのパーパス「すべての人々のより良い未来のために。私たちはみなさんの大切なものを守ります。」を体現するアクサグループのサステナビリティ戦略に基づくグリーン投資の取組みです。アクサ生命が包括連携協定を締結している北海道の「ゼロカーボン北海道」の政策や、札幌市による都市のリニューアルと連携して進められており、札幌市が構想する新たな MICE^{※1}施設の整備事業として注目される中島公園エリアの再開発の一部を担っています。また、札幌市のゼロカーボン推進ビルに認定されているほか、建築物の省エネ性能を評価する認証制度「BELS（ベルス）」^{※2}において最高水準の★6つを獲得、建物の環境性能を評価する「CASBEE[®]（キャスビー）」^{※3}で最上級の S ランクを取得、さらに LEED Gold 認証^{※4}も取得予定と環境に配慮したビルです。BCP（事業継続計画）機能も強化された設備で、免震構造や非常用発電機、蓄電設備などを備え、災害時に電力供給などが寸断しても最大 14 日間の事業継続が可能な設計となっています。



2025 年 10 月 1 日にグランドオープンしたライラックススクエア

BELS Building-Housing
Energy-efficiency
Labeling
System



取得済みの認証

アクサ生命は、2014年に東日本大震災の経験を活かしBCP機能の強化を目的に札幌本社を設立しました。その後も胆振東部地震で札幌本社を東京本社がバックアップした経験や、クラウド導入をはじめとする在宅勤務体制の整備などを通じてコロナ禍の危機を克服し、事業継続体制を着実に強化してきました。本グランドオープンに合わせて札幌本社をライラックススクエアに移転したことで、事業継続体制をさらに強化し、お客さまにより一層の安心をお届けしてまいります。また、ライラックススクエアのBCP機能を通じて本社機能の分散化を検討する企業の皆さまの立地先として、また、地域住民の皆さまの災害時の避難場所として機能することで、地域のレジリエンスを支える拠点となることを目指します。



ライラックススクエア8階 アクサ生命オフィスフロア

アクサ生命は、今後も「すべての人々のより良い未来のために。私たちはみなさんの大切なものを守ります。」というパーパスのもと、地域のステークホルダーの皆さまと連携し、より良い未来づくりに向けて、地球環境を守り、地域社会の持続的発展を支える取組みを推進していきます。



※1：企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字のこと。多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称です。

※2：BELS（Building-Housing Energy-efficiency Labeling System）は、日本における建物の省エネルギー性能を表示する第三者認証制度です。建物の省エネルギー性能を一次エネルギー消費量や外皮性能などの指標に基づいて数値化し、星が多いほど省エネルギー性能が高いことを示します。

※3：CASBEE（Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency）は、省エネや環境負荷の少ない資機材の使用といった環境配慮はもとより、室内の快適性や景観への配慮なども含めた建築物の品質を総合的に評価するシステムです。Q（建築物の環境品質・性能）およびL R（建築物の環境負荷低減性）の各評価項目の得点をもとに算出され、S ランクから C ランクまでの 5 段階で格付けされます。「CASBEE®」は、（一財）住宅・建築 SDGs 推進センターの登録商標です。

※4：LEED は、非営利団体 USGBC（U.S. Green Building Council）が開発、運用し、GBCI（Green Business Certification Inc.）が認証の審査を行っている、ビルト・エンバイロメント（建築や都市の環境）の環境性能評価システムです。LEED 認証を受けるためには、グリーンビルディングとして備えるべきいくつかの必須条件（Prerequisite）を満たし、選択項目のポイント（Credit Points）を選んで取得することが必要です。取得したポイントによって認証のレベルが決められ、ゴールドは最高位のプラチナの次に高いレベルとなります。

アクサ生命について

アクサ生命はアクサのメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。アクサが世界で培ってきた知識と経験を活かし、315 万人のお客さまから 571 万件のご契約をお引き受けしています。1934 年の日本団体生命創業以来築いてきた全国 511 の商工会議所、民間企業、官公庁とのパートナーシップを通じて、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品、企業福利の増進やライフマネジメント®（人生を経営する）*に関するアドバイスをお届けしています。2024 年度には、2,496 億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。

*ライフマネジメント®はアクサ生命保険株式会社の登録商標です。

アクサグループについて

アクサは世界 50 の国と地域で 154,000 人の従業員を擁し、9,500 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2024 年の売上は 1,103 億ユーロ、アンダーライティング・アーニングスは 80 億ユーロ、2024 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 8,790 億ユーロにのぼります。アクサはユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、アクサの米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス（DJSI）や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ（UNEP FI）による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

*アクサグループの数値は 2024 年 1 月～12 月の業績です。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします：

アクサ生命保険株式会社

コミュニケーション・ブランド & サステナビリティ

電話：03-6737-7140

<https://www.axa.co.jp>